

全国科学博物館協議会第 33 回研究発表大会 発表募集要項

主 催 : 全国科学博物館協議会、一般財団法人全国科学博物館振興財団

大会日時 : 令和 8 年 2 月 18 日 (水) 10 時 00 分～16 時 45 分 (予定)
※発表者多数の場合は、日数 (2 月 19 日) を追加して実施する場合があります。
※2 月 17 日 (火) は、全科協理事会・総会等を実施予定です。

会 場 : 独立行政法人国立科学博物館筑波研究施設

テ ー マ : 「倫理的かつ専門性をもったコミュニケーション～調査研究等の博物館の基盤的活動を人々に伝える手法について」

大会趣旨 : 2022 年 ICOM (国際博物館会議) プラハ大会において、新たな博物館の定義が定められました。全科協研究発表大会では、2023 年よりこの定義に沿ったテーマ案を設定し、議論を深めてまいりました。

本年度も引き続き、新定義について考える機会とすべく、「倫理的かつ専門性をもったコミュニケーション～調査研究等の博物館の基盤的活動を人々に伝える手法について」をテーマとしました。

科学博物館においては、調査、研究、収集・保管といった基盤的な活動は、展示や学習支援を行う上で根幹となるものですが、これらの活動の成果は一般には見えづらく、伝え方によっては誤解や距離感を生むこともあります。

本大会では、科学博物館がいかにしてこれらの基盤的活動と、その成果を社会に向けて誠実かつ専門的に伝えるか、そしてそのプロセスにおいて倫理性をどう担保するか、来館者との信頼関係を築き、科学的知見をわかりやすく、かつ多様な背景を持つ人々に包摂的に届けるための手法や実践例を共有し、博物館の存在意義と社会的価値を再確認する場にしたいと考えております。

できるだけ多くの方に発表いただけるような大会運営を予定しておりますので、是非この機会に多くの皆さまにご参加いただき、有意義な意見交換ができる場になればと考えております。

1. 募集内容

- 発表内容： 加盟館園の事業運営に参考となる事例や研究
- (1) それぞれの館の専門性・独自性に応じた調査研究やコレクション構築・保管の意義を伝えるために工夫した展示、鑑賞環境づくり、学習プログラム、講演会、セミナー、出版など
 - (2) デジタル技術（VR、AR、AI など）を活用した展示、学習支援事業、サイエンスコミュニケーション等の事例
 - (3) 博物館のコレクションのデジタル化、一般公開、活用など
 - (4) DEI の観点から、健常者・日本語話者ではない方への展示・セミナー・イベント等の博物館コンテンツの届け方の事例

(1) 口頭発表

- 発表時間： 15 分程度を予定
- ※応募の状況によって、発表時間や形式を変更する場合があります。

- 発表者の条件： 全科協加盟館園の職員で 12 月 10 日迄に予稿を提出できる方
- ※大会出席にかかる旅費は所属館もしくはご自身でご負担願います。
- ※口頭発表希望者で参加旅費の支弁が困難な方に対する助成事業を設けましたので、別添をご覧ください。
- ※予稿の詳細については、**別紙**をご覧ください。

(2) ポスター発表

- 発表方法： ポスター掲示 2 月 17 日(火)午後～2 月 18 日（水）
- 掲示場所での説明 2 月 18 日(水)13:30～14:30(コアタイム)
- ※ポスターは B 1 サイズ（W728mm × H1030mm）以下のタテ型 1 枚と
してください。フレームの有効画寸法は W714×H1016mm であるた
め、余白を設けてください。
- ※発表者多数の場合は、日数（2 月 19 日）を追加して実施する場合があります。

- 発表者の条件： 全科協加盟館園の職員で 12 月 10 日迄に予稿を提出できる方
- ※大会出席にかかる旅費は所属館もしくはご自身でご負担願います。
- ※ポスター発表希望者で参加旅費の支弁が困難な方に対する助成事業を設けましたので、別添をご覧ください。
- ※予稿の詳細については、**別紙**をご覧ください。

2. 応募方法・提出先

- 応募方法： 指定の応募用紙を、メール添付にてご提出ください。

※応募用紙の様式は全科協ホームページ <https://jcsn.jp/> から
ダウンロードできます。

提出先： 全国科学博物館協議会事務局 info@jcsn.jp

3. 応募締め切り

令和7年10月24日（金）17：00【必着】

4. 結果の通知等

令和7年11月10日（月）頃までに、応募結果をお知らせします。

5. 問い合わせ先

全国科学博物館協議会事務局

独立行政法人国立科学博物館 学習支援部 広報・連携課 連携担当 内
〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20

Eメール：info@jcsn.jp

T E L：03-5814-9171, 9177 担当：登島、斉藤、清水

第33回全国科学博物館協議会研究発表大会 資料執筆要項

1. 原稿字数 42 字×36 行程度×6 枚以内(9,000 字程度)
※図表、写真等のスペースは原稿字数に含めます。文字数が多い場合図表、写真等の掲載サイズが小さくなりますので、十分ご配慮ください。レイアウト後 6 枚を超えた場合、6 枚以内に調整をお願いいたしますので、あらかじめご了承ください。
2. 提出締切 令和7年 12 月 10 日(水)【必着】
3. 提出方法 (1)Eメール、外部ストレージ等にてご提出ください。
※ファイル形式は Microsoft Word 又はテキストとします。
※E メール等での提出が困難な場合は別途ご相談ください。
(2)レイアウト済みの原稿をお送りいただく場合でも、図表や写真の各データの個別ファイルを併せてご提出ください。
※見出しの文字サイズ等により、指示どおりのレイアウトにならない場合がありますことをご了承ください。レイアウトは校正時にご確認いただきます。
4. そ の 他 (1)校正は1回限りとさせていただきますので、完成原稿でのご提出をお願いします。
(2)ご提出いただいた原稿は、印刷製本して大会時に配付するとともに、PDF化したものを全科協ホームページにおいて後日公開します。あらかじめご了承ください。

5. 提 出 先

全国科学博物館協議会事務局 Eメール info@jcsn.jp

独立行政法人国立科学博物館 学習支援部 広報・連携課 連携担当 内
〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20
TEL:03-5814-9171,9177 担当:登島、斉藤、清水